先輩の声

講座にチャレンジした先輩からのメッセージ

絵には嫌なことを忘れさせる力がある
思い立ったら始めてみよう

中島 秀喜さん　神奈川県在住　男性
業務上パソコンのイラストソフトなどを使用する中で、「ちゃんと人間の手でモノを描きたい」と考える。そして、もともと興味のあった油絵を学ぶことに。

―― 絵は自分の気持ちを落ち着け、潤滑油にもなる

日々の生活の中でイライラするようなことがあっても、絵を描くことで気持ちを落ち着けることができます。そうして描いた絵は、勤務先に飾ったり、親戚や友人に贈ったりしています。その絵をきっかけにコミュニケーションが生まれるので、周囲の人々との間の潤滑油的な役割にもなってくれています。

―― 絵には嫌なことを忘れさせる効果がある

絵を描くということには、日々の嫌なことを忘れさせてくれる効果があると思います。イライラした中で絵を描こうとすると、はじめは筆が進まないのですが、のめり込んでいくうちに筆が進むようになり、嫌なことを忘れさせてくれるんです。人生の中でとても有意義な時間だと感じます。

―― 長年の夢に取り組むことができている

私にとって油絵は「夢」です。子供の頃から絵を描きたいという夢を持っていましたし、上手な絵画を見ると真似ることぐらいはできないかなと思っていました。60歳を過ぎて仕事も落ち着き、「忙しいから」「時間がないから」という言い訳をせずに長年の夢に取り組むことができるようになり、今はとても充実しています。

―― 始めてみればきっと楽しい時間が手に入るはず

私は、油絵を始めるために仕事が落ち着くのを待っていました。でも、今から考えるとなぜもっと早く習わなかったんだろうという後悔の念があります。いくら忙しくても、1日に1時間や2時間は自分のために使える時間があるはずです。興味がある人は、思い立ったら始めてみてください。きっと楽しい時間が手に入るはずです。

表示中の受講者Voice

絵には嫌なことを忘れさせる力がある
思い立ったら始めてみよう

※「先輩の声」は、合格のご報告または受講体験談をいただいた受講生の中から、特にお願いし取材にご協力いただいた方へのインタビューをまとめたものです。
※受講生のプロフィールおよび教材・サービスは取材時のものです。また、学習効果には個人差があります。

『山梨医大から見た富士』、ペン、紙

『自画像』、 水彩、紙、 2013 年

『オランダ、運河のある風景』、水彩、紙、2013 年

『ボートハウス』、水彩、紙、2013 年

『灯台のある風景』、不透明水彩（ガッシュ）、紙
2014 年

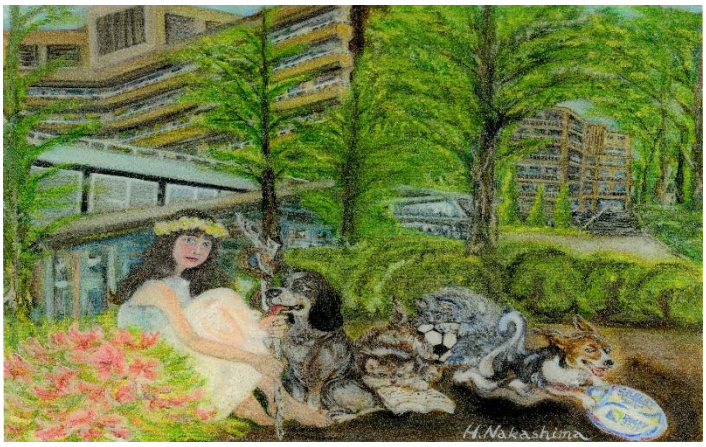
『横浜みなとみらいの夜景』、油彩、F８キャンバス
第 24 回 NHK 学園生涯学習美術展、入選、東京都美術館
2016 年 12 月

『雪豹と少女 in 冬景色』、油彩、F８キャンバス
国際文化カレッジ第 16 回日美絵画展、佳作
国立新美術館、2015 年 8 月

『少女 in 春景色』、油彩、F４キャンバスボード
2015 年

『フローラ（花の女神）の装いをした少女』
油彩、F４キャンバス、2015 年

『みんな仲良し』、油彩、F６キャンバス、2015 年



『アスクレピオスの杖をもつ少女と学童』、
油彩、Ｆ３０キャンバス
国際文化カレッジ第 17 回日美絵画展、秀作、
国立新美術館、2016 年 8 月

『教会のある風景、モンテネグロ』、油彩、
Ｆ１０キャンバス、2017 年
国際文化カレッジ第 3 回日美展、佳作
国立新美術館、2019 年 8 月

『ノルマンディーの風景』、油彩、Ｆ１０キャンバス
2016 年
2016 年 NHK 学園第２回油彩マスターコース作品
コンクール、佳作

『三渓園秋景色』、油彩、Ｆ２０キャンバス
国際文化カレッジ第１回日美展、佳作、国立新美術館、
2017 年 8 月

『耳飾りをした少女』、油彩、Ｆ６キャンバス
国際文化カレッジ第１回日美展、入選、国立新美術館、
2017 年８月

『森の精霊』、油彩、Ｆ２０キャンバス
国際文化カレッジ第２回日美展、佳作、国立新美術館、
2018 年８月